

MAZDA

ROADSTER



zoom-zoom



mazda



これまで、この先も、
マツダが追い求めるのは、
走る歓び、Zoom-Zoom。

「見て乗りたくなる。
乗って楽しくなる。
そしてまた乗りたくなる。」

そんな歓びのつながりをいつまでも届けたいから。
マツダは実現します。

2015年までに、
グローバルで販売する
すべてのマツダ車の平均燃費30%向上を。
水素ロータリーエンジン車の開発で、
人とクルマと地球の心ときめく関係を。
走りも、環境性能も、安全性能も。
すべてが向上しあってこそ、
サステイナブルな未来がうまれるから、
マツダはすべてを追い求めます。

ワクワクする気持ちを忘れない人たちを、
いつまでもワクワクさせるクルマであるために。

しあわせが、加速する。

デビュー以来ずっと、ロードスターは、ドライバーとクルマが心を通いあわせて駆ける

「人馬一体」の楽しさを追い求めてきた。

そして、このクルマを所有することで味わえる数々の楽しみ、“Lots of Fun”を生み出してきた。

そのロードスターが、ライトウェイتسポーツの楽しさを

これからも世界中の人々と分かち合っていくために、進化を遂げた。

新しいデザイン、ピークを超えてなお伸び感のあるエンジン、そのピュアなサウンド。

さらには、プレミアムな味わいをより深めたパワーリトラクタブルハードトップ(RHT)。

どんな時代にも、ロードスターはあなたが思い描く通りのロードスター。

心のアクセルを開ければ、ただそれだけで、しあわせが加速する。





夢みていたオープンエアへ、ようこそ。

RHTか、ソフトトップか。
人馬一体を楽しむ2つのスタイル。





ワクワクに包まれて、上質を味わう空間。



サウンドまで、ハイレスポンス。

Lots of Fun

時代が変わっても、「ロードスター」を貫くために。

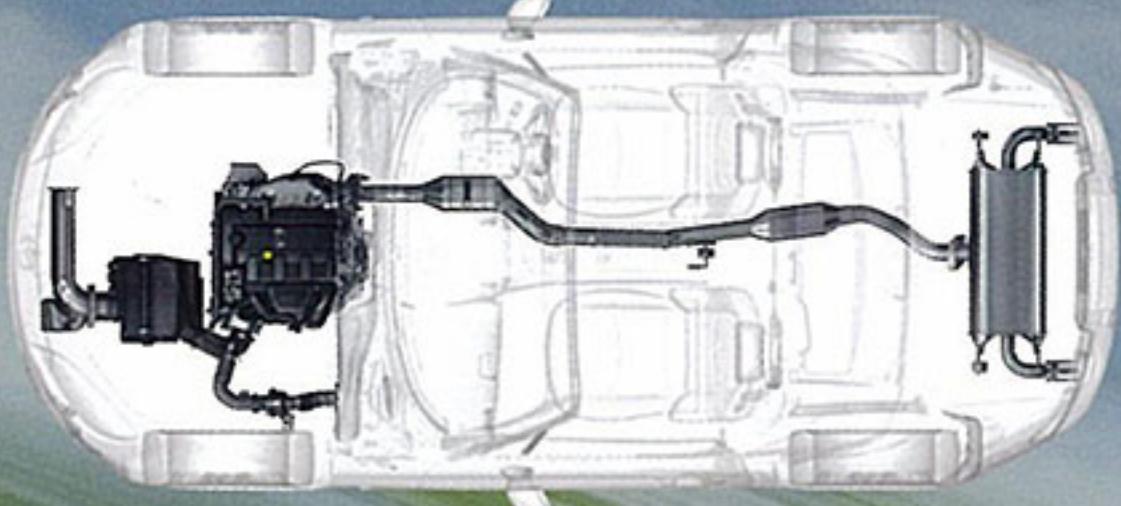
クルマを意のままに操る、手軽にオープンで走る、スタイルを眺める、仲間と集う。1989年のデビュー以来、ロードスターはさまざまな楽しさ "Lots of Fun" を提供し、ライトウェイスポーツを愛する世界中の人々から熱い支持をいただいてきました。"Lots of Fun" の中核をなすのは、言うまでもなく「人馬一体」の楽しさ。あたかも馬が乗り手の心を知ってその通りに動くように、ドライバーとクルマが一体となって駆ける歓びです。その楽しさは、どんなに時代が変わっても人を魅了し続ける価値であると、私は信じています。また、自動車を取り巻く環境はいま大きく変わりつつあり、地球環境保全やより高度な安全への対応、車外騒音への配慮などが、クルマを造るものにとって重要な使命となっています。

新しいロードスターでは、社会的要請の変化に対応しながら、今まで以上に人馬一体の楽しさを感じいただけるよう、さまざまな領域でリファインに取り組みました。そして、初代から継承するロードスターらしさをマツダデザインの新しいマナーで表現したスタイルをはじめ、型通りの数値では表わしきれない、けれど確実に「楽しさ」を大きく増幅する、このクルマならではの進化を遂げました。

第2世代モデルから開発主査を務めてきた者として、私は、「並み居るどんなクルマよりもロードスターが楽しい」と言い切る自信を持っています。私にとって、そしてマツダにとって、「ロードスターというクルマのありかた」はひとつの思想であると言っても過言ではありません。この想いに共感し、支え続けてくださる世界中の人々のために、またこれからこのクルマに出会う人々に向けて、より進化した人馬一体の楽しさが詰まったロードスターをお届けできることは、私の大きな歓びであり、何にも代えがたい誇りです。

ロードスター開発主査 貴島 孝雄 (きじま たかお)





アクセルに歯切れよくシンクロするサウンド。▲
ドライバーがエンジンサウンドをより堪能できるよう、新開発の
インダクションサウンドエンハンサーをRS RHTとRSに採用した。
これは、エンジンの吸気脈動を躍動的なサウンドに增幅し、
コクピット内に伝えるシステム。加速時も、軽く回転を合わせながら
シフトダウンする時も、アクセル操作にシンクロして歯切れのよい
サウンドがコクピットに響き、人馬一体の楽しさをより一層増幅する。



Fun to Drive

楽しみは、アクセルを踏む瞬間に潜む。

パワーをフルに引き出す、▶
6速MTと5速MT。
RS RHTとRSの6速MTは、
クロスレシオ、ショートストローク、
滑らかで確実な
シフトフィールなどと相まって、
パワーを使い切る楽しさを提供。
第6速をよりハイギア化し、
静肅性の一層の向上を図った。
SとNR-Aは小気味よい操作感の
5速MTを備える。



トルクセンシング式
スーパーLSD
アクセル操作によるスムーズな
車両姿勢コントロールを可能とし、
人馬一体感あふれる
高い操縦安定性を提供する。
(RS RHT, RS, NR-Aに標準装備) ▼



6速EC-AT(アクティブマチック)に2つの新機能。▲

電子制御6速AT(アクティブマチック)の新機能ダイレクトモードは、
Dレンジのままで、ステアリングシフトスイッチ*を操作するだけで
走行シーンに適したギアへ一時的にシフトが可能。このためドライバーは、
コーナー進入時の減速や追い越しの加速準備など、狙いのシーンでステア
リングとアクセル操作に集中することができる。そして、もう1つの新機能
AAS(アクティブ・アダプティブ・シフト)が、ワインディング路の判断や、
ドライバーの操作、車両の挙動を瞬時に判別して最適なシフトを選択し、
リニアでダイナミックな走りをサポートする。

* VS RHTに標準装備、S RHTにメーカーオプション。

共同開発、RECARO社製バケットシート。▶

マツダ製のフレームをベースに
RECARO社が乗り心地性能を担当。
心地よいフィット感と確かなサポート性を提供し、
骨盤の動きを抑えて正しい着座姿勢を
保持するシート性能を実現した。

アルカンターラ®/本革*のスポーティなデザインや、
RECARO社のマイスターの手によって造り込まれた
高い品質も、このシートの大きな魅力である。

(VS RHT, RS RHT, RSにメーカーオプション)

*シート背面(サイドサポート部、中央アクセント部を除く)、
シート背もたれ(サイドサポート部を除く)にアルカンターラ®を
使用しています。また、シート背面サイドサポート部(側面を除く)、
座面中央アクセント部、シート背もたれサイドサポート部(側面を除く)、
ヘッドレスト前面に本革を使用しています。
*アルカンターラ®はアルカンターラ社の登録商標です。

(VS RHT, RS RHT, RSにメーカーオプション)

*シート背面(サイドサポート部、中央アクセント部を除く)、
シート背もたれ(サイドサポート部を除く)にアルカンターラ®を
使用しています。また、シート背面サイドサポート部(側面を除く)、
座面中央アクセント部、シート背もたれサイドサポート部(側面を除く)、
ヘッドレスト前面に本革を使用しています。
*アルカンターラ®はアルカンターラ社の登録商標です。

RECARO



◀人馬一体を生み出す基本パッケージ。
エンジンを前輪より後方に搭載したフロントミッドシップ
レイアウトや、重量物を車体中心に寄せる効果的なレイアウト
などによって実現した、前後重量配分50:50と低重心、
ヨー慣性モーメントの低減。それが、ロードスターの
「人馬一体」の走りを生む基本である。

ドライバーとクルマを結ぶ、ボディの強さと軽さ。▼
ボディ剛性が高くかつ軽量であることは、

ドライバーとクルマの一体感を支える

重要なカギとなる。そのため、

ボンネットやトランクリッド*

のアルミニ化などによる

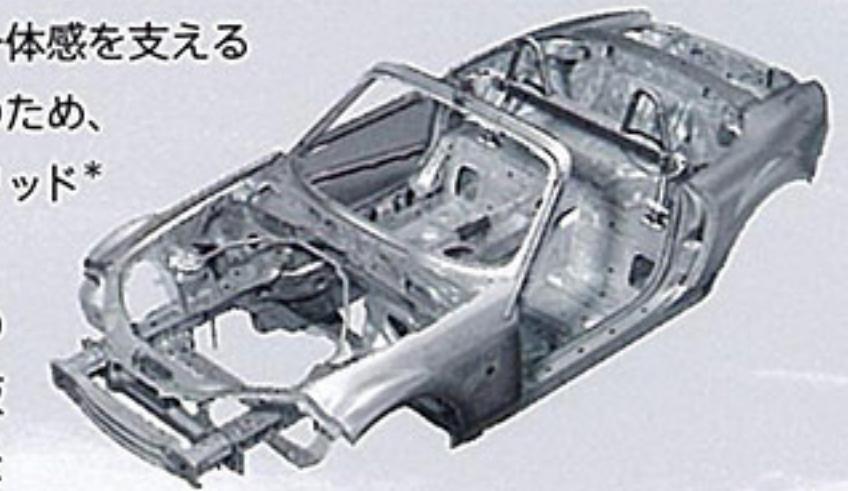
前後オーバーハング部の

重量削減、超高張力鋼板

と高張力鋼板の効果的な

配置などにより、ボディの

高剛性化と軽量化を高次元で両立している。



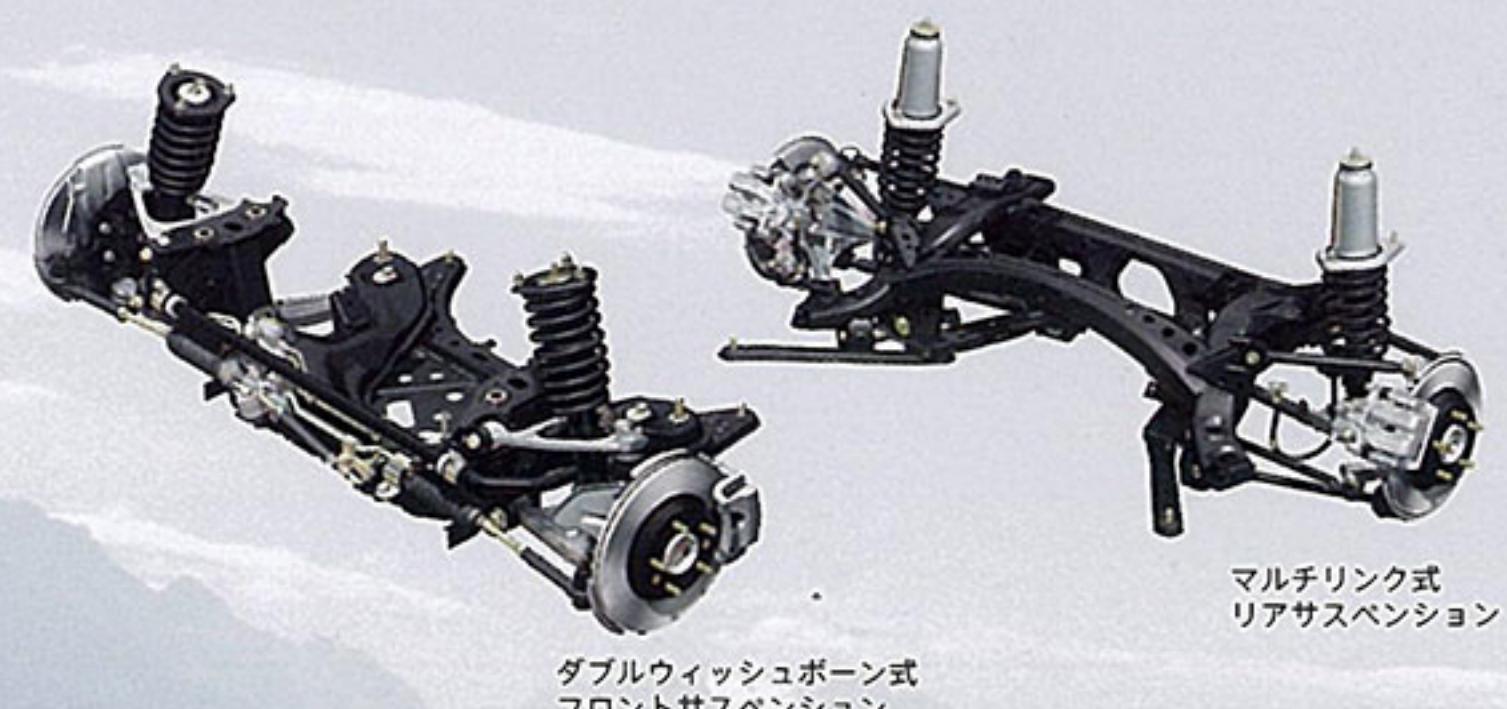
*ソフトトップモデルのみ。※写真はソフトトップモデルのイメージです。



ダイレクトフィールを支えるP.P.F.▲

パワーユニットとファイナルドライブユニットをリジッドに

結合するZ型断面のアルミ製P.P.F.[パワープラントフレーム]が、
クルマとの確かな一体感をより際立たせる。



ダブルウィッシュボーン式
フロントサスペンション

マルチリンク式
リアサスペンション

フロントサスタワーバー
V字型のバーで左右のフロント
ダンパユニット上部とカウル部を
結合し、高い剛性感を確保。
操縦安定性と乗り心地をより
高次元で両立させている。
(RS RHT、RS、NR-Aに標準装備、
VS RHTにメーカーオプション)

さらに磨き上げた、
静かさのクオリティ。
パワーリトラクタブルハードトップ
(RHT)、ソフトトップモデルとも、
ドアの内部構造の剛性アップや
制振材・遮音材の最適化などによって、
騒音・振動の抑制を図った。
プレミアムな価値を追求するRHTでは
さらなる静肅性を追求。
フロントサクロスマンバーへの
発泡ウレタン材充填、フロントルーフ
への制振材追加などによって不快で
耳障りな音を低減し、上質な空間を
実現した。



◀ビルシュタイン社製ダンパーもリファイン。
RS RHTとRSに標準装備するビルシュタイン社製ダンパーは、
フロントロールセンター高の変更に合わせて減衰力を
それぞれのモデルに最適化し、高速での操縦時の追従性と、
荒れた路面での操縦安定性を向上。
更に、ダンパーの微低速領域での動きを滑らかにして、
操縦性と乗り心地の高次元での両立を図っている。



Fun to Drive

ドライバーが楽しんでいるとき、ロードスターも楽しんでいる。

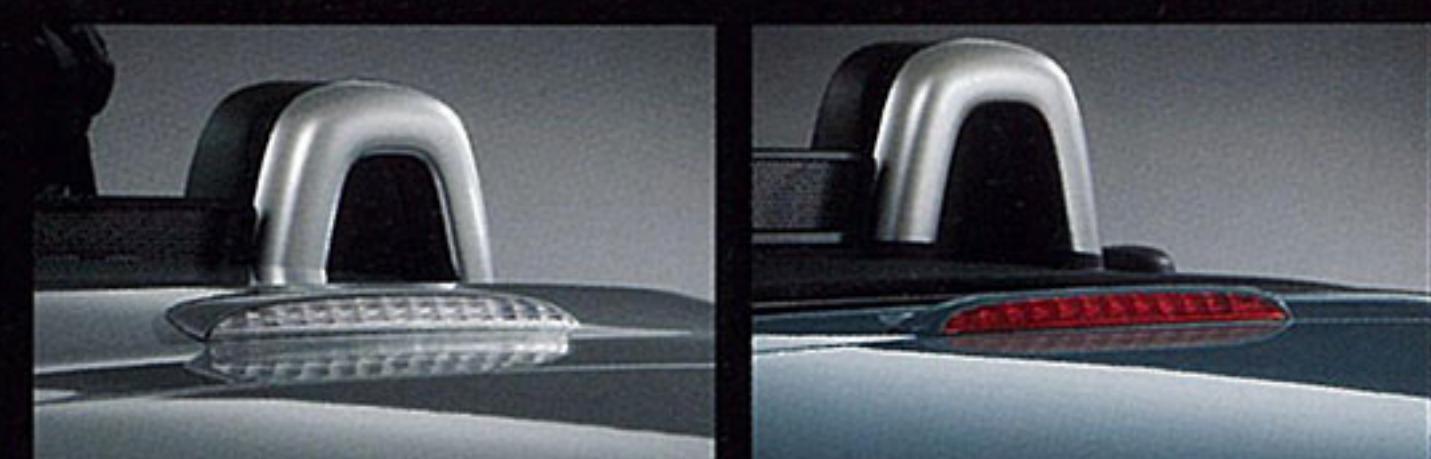
RHT

Soft Top

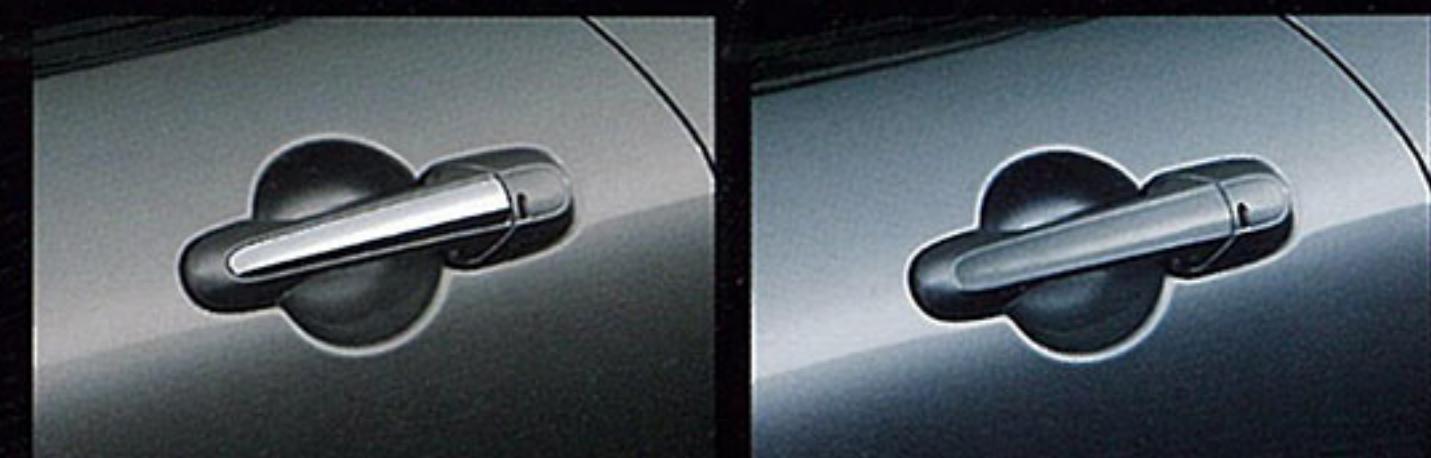
Photo:VS RHT R:パッケージ装着車



フロントグリル メッシュタイプ
(クローム調ガーニッシュ付)、
フロントコンビネーションランプ ベゼル
(クローム調)



ハイマウントストップランプ (クリア)、ハイマウントストップランプ (レッド)



アウタードアハンドル (クローム調)、アウタードアハンドル (ボディ同色)



205/50R16 87Vタイヤ &
16インチアルミホイール
(VS RHT, S RHT, S, NR-Aに標準装備)



205/45R17 84Wタイヤ &
17インチアルミホイール
鍛造17インチアルミホイール
(RS RHT, RSに標準装備)

ロードスターらしさの正常化。

スタイリングのテーマは、初代以来のロードスターらしさをマツダの新しいデザインティストで表現することだった。精悍さの中にも親しみやすが漂う大きなファイブポイントグリル、力強い流れを感じさせるヘッドランプまわりのデザインなどが、洗練されたアスレティックな個性を表現。そして、フロントバンパー、ボディサイドのキャラクターイン、リアコンビランプのデザインが躍動感をより強め、かつ空力特性の向上に貢献している。

◆ RHTとソフトトップ、それぞれの個性。

RHTは、ロードスターならではの軽やかな躍動感をベースとしながら、フレミアムな個性が際立つ専用のライトアイテムを随所に採用。ソフトトップモデルは、ライトウェイトスポーツ本来の軽やかさとスポーティさをシンプルかつ精悍に表現している。



Fun to Look

こんなに変わったのに、ロードスターらしさは変わらない。

◆ アルミホイールも一新。

16インチアルミホイールはツインタイプの5スポークデザインとし、軽快なライトウェイトイメージを表現。17インチアルミホイールはツイスト感のある10スポークデザインで、より力強く躍動的な個性を放つ。さらにVS RHTとRS RHT、RSにはメーカーオプションでBBS社製鍛造17インチアルミホイールを用意している。



◀簡単に上下できる運転席。
体格に合った運転姿勢を取りやすいよう、
軽い操作力で高さを調節できる
運転席ラチットレバー式
シートリフター*を、
全車に標準装備している。
*NR-Aを除く全車。



心地よい触感へのこだわり。▲
ドアとセンターコンソールのアームレスト部に
ソフトパッドを採用し、触感を向上。

ハイクオリティレザーの
肌触りが心地いい本革*シート。
VS RHTのシート表皮には
新色ハバナブラウンの本革*を使用。
体にしつくりなじむタッチ感と、
上質で洗練された雰囲気を
醸し出している。
*シート座面(前端正面を除く)、座面サイド
サポート部(側面を除く)、シート背もたれ前面、
背もたれサイドサポート部(側面を除く)、
ヘッドレスト前面に本革を使用しています。



シートから伝わる人馬一体感。
シート性能もまた人馬一体の走りを支える性能の1つ。
そのため、シートバックの両サイドを拡張して
サイドサポート性をより高めるとともに、クッション形状を最適化し、
体が心地よく包み込まれるような着座感を実現した。



磨き上げたコクピットの質感。▲
インパネのデコレーションパネルに新色ダークシルバーを採用。
また、メーターリングやエアベントベゼルリングに加えて、新たにアルミ
調のリングをあしらったエアコンのダイヤル。これらにより、「心地よい開
放感とタイト感の絶妙なバランス」というコクピットのデザインテーマを
継承しながら、スポーツカーらしい精緻な質感をより高めている。

ステアリングの角度も▶
調整可能。
上下に32mm動かせるチルト
ステアリングを全車に標準装備。
運転席ラチットレバー式
シートリフター*と相まって、
最適な運転姿勢に調整できる。
*NR-Aを除く全車。

◀ヒール&トーのしやすい
ペダル形状。
ブレーキペダルとアクセルペダルの
最適な高低差と適切な各ペダル面積に
より、ペダルの踏み替えやヒール&トー
のしやすい操作性を実現。また、スポーティ
なアルミペダルをRS RHT、RS、NR-A
に標準装備、VS RHT、S RHT、Sに
ショップオプションで用意している。

操作を楽しみ、質感を味わうコクピット。

Fun to Touch



Fun to Use

毎日の快適さは、トランクスペースにも表われる。



スピーカーの性能をフルに引き出すBose®サウンドシステム▼
(AUDIOPILOT™2)。

専用開発のBose®サウンドシステム(AUDIOPILOT™2)+7スピーカー+AM/FMラジオ/MP3/WMA*1対応6連奏CDチェンジャーを設定。ドアの中高音域スピーカーとウーファーを別々に駆動する、新しい6EQチャンネルのデジタルアンプなどにより、自然で広がりのある豊かな音響空間を再現する。オープン走行時に気になるロードノイズと車速の2つに対応する走行ノイズ補償システムAUDIOPILOT™2や、オープン時/クローズ時それぞれに最適な音響特性に自動調整するシステムも搭載。また、DVDやテレビ*2も楽しめるBose®専用HDDナビゲーション*3(ショッピングオプション)用のBose®サウンドシステム(ヘッドユニットなし)*4も用意している。

*1 WMA:Windows Media Audio Windows Mediaは米国 Microsoft Corporation の商標です。

*2 地上デジタル放送対応。

*3 Bose®専用HDDナビゲーションの詳しい情報はショッピングオプションカタログをご覧ください。

*4 NR-Aを除く全車にメーカーオプション。



標準オーディオ▶

AM/FMラジオ/MP3/WMA*1対応CDプレーヤー+4スピーカーと、ステアリングから手を離さずにオーディオの操作ができるオーディオリモートコントロールスイッチを、VS RHTに標準装備。

RS RHT/S RHT/RS、S、NR-Aはオーディオレス+4スピーカー仕様となる。

* WMA:Windows Media Audio Windows Mediaは米国 Microsoft Corporation の商標です。



毎日を考えた収納機能。▶

●小物入れにもなるカップホルター:仕切りを取り外せば、小物入れとして便利に使える。●ドアの収納機能:ペットボトルや小物も入れられるドアトリムマルチポケットに加えて、メッシュポケットを装備。



アドバンストキーレス▶
エンtriey&スタートシステム

アドバンストキーを携帯しているだけで、ドアのロック/アンロックやスタートノブによるエンジンの始動ができる。



警告 植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器をご使用のお客様へ
アドバンストキーレスエンtrieyシステムの電波により、植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器に影響を与える可能性があります。詳しくはマツダの販売店までお問い合わせください。

* アドバンストキーを電波障害となるような機器(携帯電話、PDAなど)と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際はアドバンストキーを離してご使用ください。

* ドアのロック/アンロック、およびトランクリッドのアンロックはアドバンストキーを所持し、クルマからの距離が約80cm以内でドアハンドルおよびトランクリッド部のリクエストスイッチを押した場合に作動します。



◀ オープン時も容量が変わらないトランク。
RHT、ソフトトップモデルとも、オープン時もクローズ時も150L(DIN方式)のトランク容量を確保している。また、コクピットのトランクオープナーではトランクが開かないようにするスイッチをトランク内部に装備。ルーフを開けるときにそのままクルマを離れるときなどに備えている。(全車パンク修理キットを装備しています)
スペアタイヤは装着されません。



Fun to Open

スタイルは2つ。ロードスターという楽しさは1つ。



パワーリトラクタブルハードトップは、約12秒で姿を変える。▼
光と風を楽しむオープンの爽快さ、静かで上質な空間に包まれるハードトップの快適さ。どちらの楽しみも、パワーリトラクタブルhardtoppはわずか約12秒で叶える。クローズスイッチを押すと、電動リアデッキカバーが上方に開き、ルーフ部が静かにせり出してキャビンを覆う。
しかも、ループをホイールベース間のシートバックスペースに収納するシステムにより、オープン時もトランク容量は変わらない。

Photo: VS RHT



Photo: RS

ソフトトップは、スムーズ&スマートなZ型。▲

中央1か所のロックを解除し、ソフトトップを後方へ移動させるだけでオープンに。ソフトトップの上面が上になるようZ型に格納され、すっきりとしたオープンスタイルが楽しめるのも大きな魅力である。
閉じる場合はアシストスプリングが操作力を軽減する。



◀シートヒーター
(温度5段調整機能付)

状況に合わせて温度を5段階に調節できるシートヒーターを設定している。
(VS RHTに標準装備、RS RHTとRSにメーカーオプション)

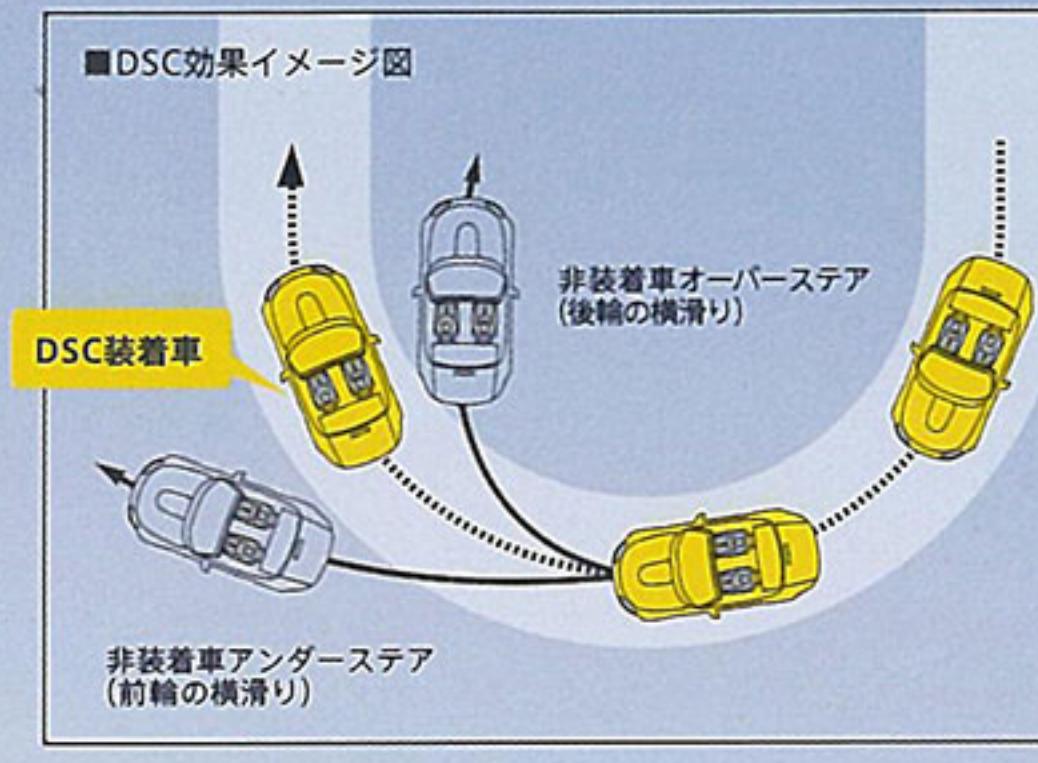
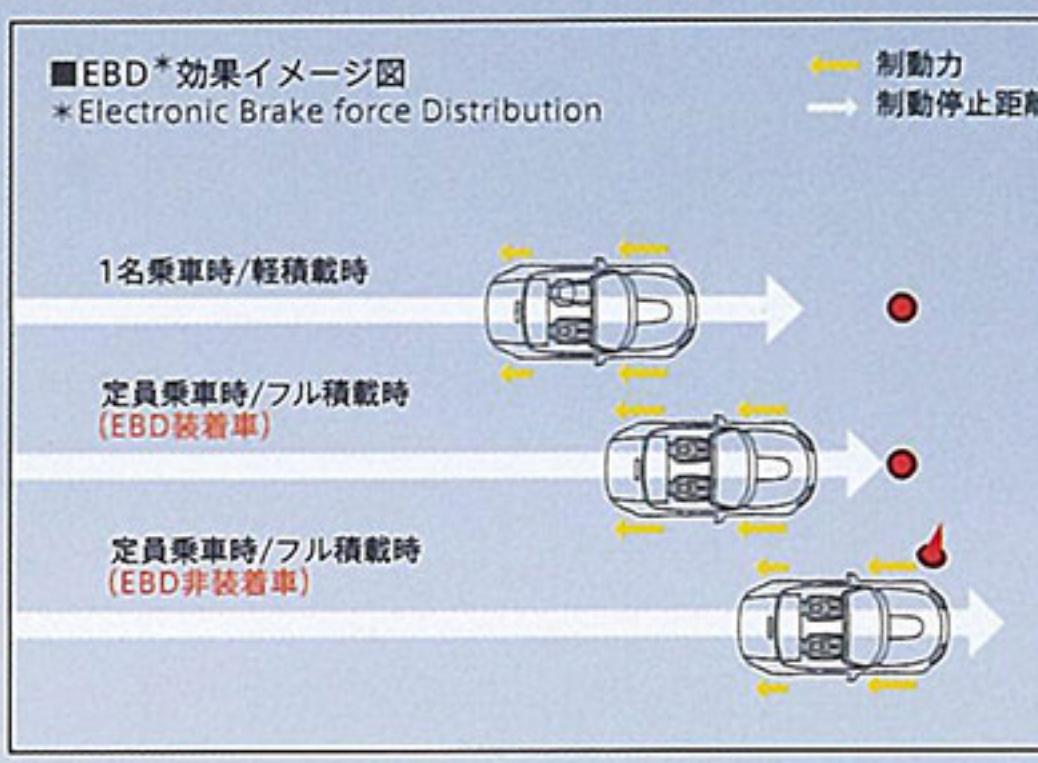


◀四季をオープンで楽しむためのフルオートエアコン:
全車に標準装備したフルオートエアコンは、さまざまなシーンに対応する7つの空調モードを備える。
例えばオープンで走る夏の暑い日などには、センターパネル両側からの冷風が大腿部にも直接届き、日射による暑さを緩和。そして冬には、足元に加えて大腿部と腰まわりにも暖かい空気を送り、寒さから下半身を守る。



楽しさを支える安心の▶
ブレーキ性能。

4W-ABS(4輪アンチロック
ブレーキシステム)に加え、
トランクに重い荷物を積んで
いるときなどもより安心して
減速できるEBD(電子制御制
動力配分システム)を全車に
標準装備。これらにより短い
制動停止距離を実現している。



高剛性ボディ "MAGMA" ▶

エネルギー吸収量を効率的に高めたクラッシャブルゾーンで衝撃を吸収し、フロントサイドフレーム後端の衝撃分散三叉構造や、ボディ側面の衝撃分散構造で室内の変形を抑制。ロードスターに最適化したマツダ独自の高剛性ボディ "MAGMA" が、さまざまな角度の衝突に対する優れた乗員保護性能を実現している。

* MAGMA: Mazda Geometric Motion Absorptionの略で「マツダの全方位衝撃吸収構造ボディ」の意。



写真はソフトトップモデルのイメージです。

エアバッグシステム、そして安全へのさらなる配慮。▶

●SRSエアバッグシステム 運転席＆助手席(運転席ドーナツ型):

運転席のフロントエアバッグは、ステアリングのセンター・ホーンボタンを取り囲むようにその周囲から瞬時に展開し、ドライバーの頭部や胸部に加わる衝突時の衝撃をやわらげる。(全車に標準装備)

●SRSサイドエアバッグシステム(頭部用・胸部用ツインチャンバーシステム):

頭部用、胸部用それぞれを別室として同時に展開することで、展開時間を見短縮。さらに、頭部用と胸部用の間に逆流防止機構を設けてそれぞれ最適な内圧分配を実現する機構を採用している。これにより、展開スペースの小さいライトウェイトオープスポーツにおいて、乗員の頭部・胸部を適切に保護する機能を高めている。(NR-Aを除く全車に標準装備)

●クラッシャブルブレーキペダル: 前面衝突時、

ペダルの突出を抑えてドライバーの下肢への傷害軽減を図る。

●頭部衝撃緩和シート: 低速での後面衝突時に頭部に加わる衝撃を緩和。

●歩行者頭部保護ショックコーンアルミ製ポンネット: 万一の際に歩行者が受けける衝撃をやわらげるため、ポンネットのインナーパネルに多くのくぼみをつけ、エネルギー吸収効率を高めている。

SRS:Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置)運転席＆助手席エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合は作動しません。サイドエアバッグは横方向からの衝撃を感じた場合、感知した側が作動しますが、正面や後方からの衝撃時や衝撃が小さい場合には作動しません。SRSエアバッグシステムはシートベルトをしたうえでの補助安全装置です。シートベルトを必ず装着してください。

クリーンな排出ガス。▼

触媒の浄化性能の向上や、6速MTの第6速ギア比の高速化などにより、全車「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」認定取得の優れたクリーン性能を実現している。



(全車)



平均燃費計 & 外気温度計。
メーター内の液晶ディスプレイに、平均燃費を表示できる機能を新たに採用した。燃費に配慮した走りの目安として活用できる。

また、スイッチ操作で外気温の表示に切り替えることもできる。

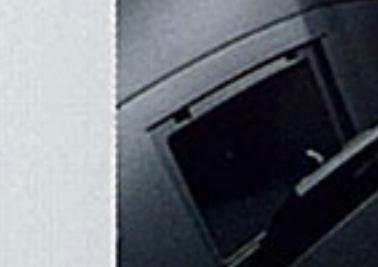
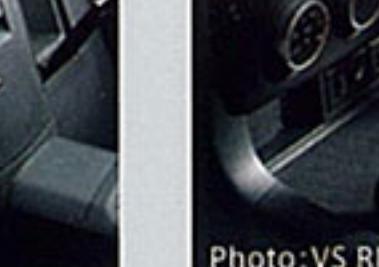
*メーター内の液晶ディスプレイに、走行し始めてから約1分間毎の走行距離と消費燃料を算出して表示します。



「人馬一体」を心おきなく楽しむために。

Safety & Ecology

モデル別仕様一覧表

グレード		Power Retractable Hard Top			Soft Top		
		S RHT 6EC-AT(アクティブマチック)	RS RHT 6MT	VS RHT 6EC-AT(アクティブマチック)	S 5MT	RS 6MT	NR-A 5MT
主要装備		<p>S RHT 標準装備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●SRSエアバッグシステム 運転席 & 助手席 (運転席ドーナツ型) ●SRSサイドエアバッグシステム (頭部用・胸部用ツインチャンバーシステム) ●4W-ABS(4輪アンチロックブレーキシステム) & EBD(電子制御制動力分配システム) ●ディスクチャージヘッドランプ(ロービーム・オートレベルリング[光軸調整]機構付) ●ハイマウントストップランプ(クリア) ●撥水機能(フロントガラス/フロントドアガラス/ドアミラー) ●パワーリトラクタブルハードトップ(ボディ同色) ●アウタードアハンドル(クローム調) ●フロントグリルメッシュタイプ(クローム調ガーニッシュ付) ●フロントコンビネーションランプベゼル(クローム調) ●ステアリング 本革巻(ブラック) ●シフトノブウレタン ●パーキングブレーキレバー ウレタン ●サイドドアトリムアームレストソフトパッド(ビニール) ●センターコンソールリッドソフトパッド(ビニール) ●ステンレススカッフプレート ●運転席ラチケットレバー式シートリフター ●フルオートエアコン ●オーディオレス+4スピーカー ●AAS(アクティブ・アダブティブ・シフト) ●パンク修理キット ●イモビライザー(国土交通省認可品) ●アドバンストキーレスエントリー(アンサーバック機能付/トランクオープナー付) & スタートシステム & アドバンストキー×2 <p>※AAS(アクティブ・アダブティブ・シフト)は装着されません。</p>	<p>S RHT→RS RHT 装備差</p> <ul style="list-style-type: none"> ●DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム:横滑り防止機構) ●アラロールバー ガーニッシュ(アルミ調) ●シフトノブ 本革巻 ●ドアアシストグリップベゼル(アルミ調) ●シートヒーター(温度5段調整機能付) ●AM/FMラジオ/MP3/WMA* 対応 CDプレーヤー+4スピーカー ●インダクションサウンドエンハンサー ●AUXジャック(外部入力端子) 	<p>S RHT→VS RHT 装備差</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クラッチスタートシステム ●SRSエアバッグシステム 運転席 & 助手席 (運転席ドーナツ型) ●SRSサイドエアバッグシステム (頭部用・胸部用ツインチャンバーシステム) ●4W-ABS(4輪アンチロックブレーキシステム) & EBD(電子制御制動力分配システム) ●ディスクチャージヘッドランプ(ロービーム・オートレベルリング[光軸調整]機構付) ●ハイマウントストップランプ(レッド) ●ステアリング 本革巻(ブラック) ●シフトノブ 本革巻 ●ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ(ブラック/ビニール) ●パーキングブレーキレバー 本革巻 ●アルミベダル ●ステンレススカッフプレート ●トルクセンシング式スーパーLSD ●ビルシュタイン社製ダンパー(車高調整機能なし) ●インダクションサウンドエンハンサー ●フロントサスタワーバー(カウル結合タイプ) 	<p>S 標準装備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●クラッチスタートシステム ●SRSエアバッグシステム 運転席 & 助手席 (運転席ドーナツ型) ●SRSサイドエアバッグシステム (頭部用・胸部用ツインチャンバーシステム) ●4W-ABS(4輪アンチロックブレーキシステム) & EBD(電子制御制動力分配システム) ●ディスクチャージヘッドランプ(ロービーム・オートレベルリング[光軸調整]機構付) ●ハイマウントストップランプ(レッド) ●ステアリング 本革巻(ブラック) ●シフトノブ 本革巻 ●ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ(ブラック/ビニール) ●パーキングブレーキレバー ウレタン ●サイドドアトリムアームレストソフトパッド(ビニール) ●センターコンソールリッドソフトパッド(ビニール) ●リストストレージボックス リッド付 ●運転席ラチケットレバー式シートリフター ●フルオートエアコン ●オーディオレス+4スピーカー ●軽量フライホイール ●パンク修理キット ●イモビライザー(国土交通省認可品) ●アドバンストキーレスエントリー(アンサーバック機能付/トランクオープナー付) & スタートシステム & アドバンストキー×2 <p>※Sサイドエアバッグシステム(頭部用・胸部用ツインチャンバーシステム)、撥水機能(フロントガラス/フロントドアガラス/ドアミラー)、運転席ラチケットレバー式シートリフターは装着されません。</p>	<p>S→RS 装備差</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ステアリング 本革巻(ブラック) ●アルミベダル ●トルクセンシング式スーパーLSD ●ビルシュタイン社製ダンパー(車高調整機能付) ●フロントサスタワーバー(カウル結合タイプ) 	<p>S→NR-A 装備差</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ステアリング 本革巻(ブラック) ●アルミベダル ●トルクセンシング式スーパーLSD ●ビルシュタイン社製ダンパー(車高調整機能付) ●フロントサスタワーバー(カウル結合タイプ)
収納機能		    	    	<p>シート収納機能</p> <p>センターコンソールボックス (カード/チケットホルダー内蔵) グローブボックス(キー付) バニティミラー & フロントヘッダー内蔵 サンバイザー(チケットホルダー付)</p> <p>ドアトリムマルチポケット (左右) ドアメッシュポケット (左右)</p> <p>リアストレージボックス リッド付 *RHTは除く</p> <p>インパネボックス(運転席)</p> <p>カップホルダー スライド式リッド付</p> <p>シートバックポケット (助手席)</p>	<p>タイヤ & ホイール</p> <p>205/50R16 87Vタイヤ & 16インチアルミホイール</p> <p>205/45R17 84Wタイヤ & 17インチアルミホイール</p> <p>205/50R16 87Vタイヤ & 16インチアルミホイール</p> <p>205/50R16 87Vタイヤ & 16インチアルミホイール</p> <p>205/45R17 84Wタイヤ & 17インチアルミホイール</p> <p>205/50R16 87Vタイヤ & 16インチアルミホイール</p>	<p>インテリア</p> <p>ファブリック(ブラック)</p> <p>ファブリック(ブラック)</p> <p>本革*2(ハバナブラウン)</p> <p>2,680,000 (消費税抜き価格: 2,552,381)</p> <p>2,860,000 (消費税抜き価格: 2,723,810)</p> <p>2,950,000 (消費税抜き価格: 2,809,524)</p>	<p>メーカー希望小売価格</p> <p>2,330,000 (消費税抜き価格: 2,219,048)</p> <p>2,600,000 (消費税抜き価格: 2,476,191)</p> <p>2,450,000 (消費税抜き価格: 2,333,334)</p>

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■別途リサイクル料金が10,910円必要となります。(NR-Aのリサイクル料金は10,600円となります。)

MAKER SET OPTIONS (メーカー セットオプション)

R-パッケージ		Standard Equipment											
RS RHT	VS RHT	RS	Front Sustainer (Cowl結合タイプ)	205/45R17 84Wタイヤ & BBS社製鍛造17インチアルミホイール	RECARO社製ハケットシートシート材質アルカンターラ®/本革*3(ブラック)	シートヒーター(温度5段調整機能付)	サイドドアトリムアームレストソフトパッド(合成皮革)	センターコンソールリッドソフトパッド(合成皮革)	Photo: 6MT車	Photo: RS RHT	Photo: 6EC-AT	Fog lamp bezel (SilVER)	—
—	●	●				●	●	●	●	●	●	●	—
●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●

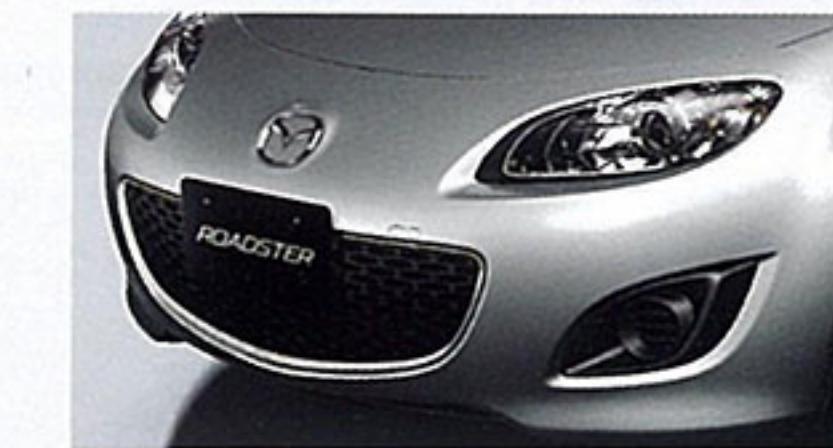
Leather Package		Standard Equipment							
RS RHT	RS	Seat material leather*2(Black)	Seat heater (Temperature 5-stage adjustment function)	Side door trim armrest soft pad (Alcantara®)	Center console soft pad (Alcantara®)	Fog lamp bezel (Black)	Glass rear window soft top (Black/Cross)	—	—
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

*1 WMA: Windows Media Audio. Windows Mediaは米国 Microsoft Corporation の商標です。
*2 2シート座面(前面を除く)、座面サイドサポート部(側面を除く)、シート背もたれ前面、背もたれサイドサポート部(側面を除く)、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。
*3 3シート座面(サイドサポート部、中央クッション部を除く)、シート背もたれサイドサポート部(側面を除く)を使用しています。
また、シート表面サイドサポート部(側面を除く)、座面中央アクセント部、シート背もたれサイドサポート部(側面を除く)、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。
アルカンターラ®はアルカンターラ社の登録商標です。

Power Retractable Hard Top

2000 DOHC 16-valve

6-speed Automatic "Activematic"
Max. Power: 119kW(162PS)/6,700rpm
Max. Torque: 189N·m(19.3kgf·m)/5,000rpm
メーカー希望小売価格
VS RHT 6EC-AT(アクティブマチック)
¥2,950,000(消費税抜き価格 ¥2,809,524)



Body Color: アルミニウムメタリック



2000 DOHC 16-valve

6-speed Manual
Max. Power: 125kW(170PS)/7,000rpm
Max. Torque: 189N·m(19.3kgf·m)/5,000rpm
メーカー希望小売価格
RS RHT 6MT
¥2,860,000(消費税抜き価格 ¥2,723,810)



Body Color: カッパーレッドマイカ



※写真はショップオプションのナビゲーションシステムを装着した状態です。モニター画面はハメ込み合成です。実際はオーディオレス仕様のため、出荷時の状態はP40の通りとなります。

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めており、詳しくは各販売会社におたずねください。
また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■別途リサイクル料金が10,910円必要となります。

■記載の価格にはパンク修理キット、タイヤ交換用工具が含まれています。

Power Retractable Hard Top

2000 DOHC 16-valve

6-speed Automatic "Activematic"
 Max. Power: 119kW (162PS) / 6,700rpm
 Max. Torque: 189N·m (19.3kgf·m) / 5,000rpm
 メーカー希望小売価格
 S RHT 6EC-AT(アクティブマチック)
 ¥2,680,000 (消費税抜き価格 ¥2,552,381)



Body Color: ストームブルーマイカ



Soft Top

2000 DOHC 16-valve

6-speed Manual
 Max. Power: 125kW (170PS) / 7,000rpm
 Max. Torque: 189N·m (19.3kgf·m) / 5,000rpm
 メーカー希望小売価格
 RS 6MT
 ¥2,600,000 (消費税抜き価格 ¥2,476,191)



Body Color: サンフラワーエロー



*写真はショッポオプションのナビゲーションシステムを装着した状態です。モニター画面はハメ込み合成です。実際はオーディオレス仕様のため、出荷時の状態はP40の通りとなります。

*写真はショッポオプションのナビゲーションシステムを装着した状態です。モニター画面はハメ込み合成です。実際はオーディオレス仕様のため、出荷時の状態はP40の通りとなります。

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。
 また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■別途リサイクル料金が10,910円必要となります。

■記載の価格にはパンク修理キット、タイヤ交換用工具が含まれています。

Soft Top

2000 DOHC 16-valve

5-speed Manual

Max. Power: 125kW (170PS) / 7,000rpm

Max. Torque: 189N·m (19.3kgf·m) / 5,000rpm

メーカー希望小売価格

S 5MT

¥2,330,000 (消費税抜き価格 ¥2,219,048)

S



Body Color: ブリリアントブラック



*写真はショップオプションのナビゲーションシステムを装着した状態です。モニター画面はハメ込み合成です。実際はオーディオレス仕様のため、出荷時の状態はP40の通りとなります。

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。

また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■別途リサイクル料金が10,910円必要となります。

■記載の価格にはパンク修理キット、タイヤ交換用工具が含まれています。



ハバナブラウンインテリア(本革^{*1})



ブラックインテリア(本革^{*1})



ブラックインテリア(アルカンターラ[®]/本革^{*2}: RECARO社製)



ブラックインテリア(ファブリック)



ソフトトップ ブラック/クロス (RSにメーカーオプション)



ソフトトップ ブラック/ビニール (RS、S、NR-Aに標準装備)

Soft Top Material

○: 標準装備 △: メーカーセットオプション

シートカラー	ボディカラー	グレード			Power Retractable Hard Top			Soft Top		
		S RHT	RS RHT	VS RHT	S	RS	NR-A			
	ハバナブラウンインテリア(本革 ^{*1})	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	ブラックインテリア(アルカンターラ [®] /本革 ^{*2})	—	△	△	—	—	△	—	—	—
	ブラックインテリア(本革 ^{*1})	—	△	—	—	—	△	—	—	—
	ブラックインテリア(ファブリック)	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	サンフラン西エロー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	アルミニウムメタリック	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	メトロポリタングレーマイカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	カッパーレッドマイカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ストーミーブルーマイカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	トゥルーレッド	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ブリリアントブラック	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	マーブルホワイト	—	—	—	○	○	○	○	○	○

*1 シート正面(前端正面を除く)、座面サイドサポート部(側面を除く)、シート背もたれ前面、背もたれサイドサポート部(側面を除く)、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。

*2 シート正面(サイドサポート部、中央アセント部を除く)、シート背もたれ(サイドサポート部を除く)にアルカンターラ[®]を使用しています。

また、シート正面サイドサポート部(側面を除く)、座面中央アセント部、シート背もたれサイドサポート部(側面を除く)、ヘッドレスト前面に本革を使用しています。

※アルカンターラ[®]はアルカンターラ社の登録商標です。

Body Colors



サンフラワーイエロー



ストーミーブルーマイカ



アルミニウムメタリック



トゥルーレッド



メトロポリタングレーマイカ



ブリリアントブラック



カッパーレッドマイカ



マーブルホワイト (ソフトトップモデルのみ)

Soft Top



ビルシュタイン社製ダンパー
(車高調整機能付)
レースでの使用を想定し、
NR-A専用に減衰力を
設定した車高調整機能付の
ビルシュタイン社製ダンパーを
装着する。

*車高調整はお客様のご希望により
販売店にて実施させていただきます。
(別途工賃が必要となります。)



ロードスターを楽しみ尽くしたい大人たちへ。



2000 DOHC 16-valve
5-speed Manual
Max. Power: 125kW(170PS)/7,000rpm
Max. Torque: 189N·m(19.3kgf·m)/5,000rpm



メーカー希望小売価格
NR-A 5MT
¥2,450,000(消費税抜き価格 ¥2,333,334)
※ NR-Aにはメーカーオプションの設定はありません。



■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。
また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■別途リサイクル料金が10,600円必要となります。
■記載の価格にはパンク修理キット、タイヤ交換用工具が含まれています。

Shop Options

Exterior



- フロントエアダムスカート
- フロントビラーガーニッシュ(クローム)
- フォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(シルバー)
- サイドエアダムスカート
- サイドマーカーリング(アルミ調)
- フューエルリッド(アルミ調)
- BBS社製鍛造17インチアルミホイール

ベース車: VS RHT Body color: アルミニウムメタリック



- リアスピオナー
(ソフトトップモデル専用)
- リアディフューザー
- サイドエアダムスカート

ベース車: RS Body color: サンフラワーイエロー

Interior



デコレーションパネル(ウッド調)



シフトノブ(ウッド)



パーキングブレーキレバー(ウッド)

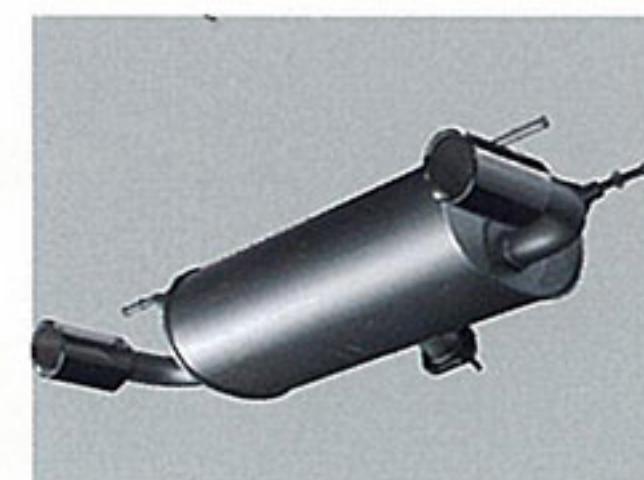
Navigation & ETC



HDDナビゲーション
(地デジチューナー内蔵)



ETC車載器



スポーツサウンドマフラー



アルミホイール(マツダスピード)

MAZDASPEED



おクルマ購入の選択肢を広げる
マツダアドバンテージローン

本クレジットは新車をご購入の方が対象となります。

毎月のお支払いを軽減できるローンです。(通常クレジット比)

メリット1 一般的な通常クレジットでお支払い頂いたときよりも月々のお支払い負担を軽くできます。(最終回のお支払いを除く)

メリット2 月々のお支払い負担が軽くなれば、ワンランク上のクルマにお乗り頂くチャンスも広がります。

メリット3 最終回のお支払い方法は、お客様のご要望や、カーライフに合わせた最適な選択ができます。

■通常クレジット

頭金下取	月々のお支払い
------	---------

■マツダアドバンテージローン

頭金下取	月々のお支払い
元金の一部を据え置き (最終回お支払い額) クレジット元金	

**最終回お支払い時に
4つの選択が可能**

- 1 新車に代替
車両を売却(下取)して新車に代替。^{※1}
- 2 最終回一括支払い
最終回のお支払額を現金で一括清算。
- 3 最終回分割支払い
最終回のお支払額を再クレジットで分割お支払い。^{※2}
- 4 車両のご売却
車両を売却して最終回お支払額を清算。^{※3}

*1. 据置額は将来の査定価格や買取価格を保証するものではありません。売却時にお車を査定させていただき、査定価格を据置額を上回る場合は、亦却先が超過額をお客様にお支払い致します。下回る場合には、お客様に差額不足分を現金一括でお支払い頂きます。尚、車両保険へご加入をお勧め致します。 *2. 最終回分(据置額)の分割支払いは3年タイプで36回(36ヶ月)払い、5年タイプで24回(24ヶ月)払いが最長となります。尚、最終回分の分割支払いには別途、条件・審査がございます。 *3. 据置額は、機種・販売店によって異なります。 *4. 本クレジットを取扱っていない販売店もございます。 *5. 本クレジットは予告なく終了する場合がありますので、あらかじめご了承ください。 *6. 詳しくは、営業スタッフにお問い合わせください。

支払いシミュレーションはコチラ

マツダアドバンテージローン

あなたのワクワクと安心を、マツダが多彩にフルサポート

マツダでは3種類の保証制度でお客様のお車を保証いたします。

- 一般保証 ● 新車登録から3年、但しその期間内で走行距離60,000kmまで。
- 特別保証 ● マツダが特に指定した部品は新車登録から5年間、但しその期間内で走行距離100,000kmまで。
- ボディ保証 ● 乗用車、バン、ワゴン車の表面漆は新車登録から3年間、穴あき漆は5年間。
- 保証の対象外となる項目もありますので詳しい内容は保証書・メンテナンスノートをご覧頂くか、販売会社にご相談ください。

全国のマツダファンが集うコミュニティサイトをご提供します。

MAZDA WEB MEMBERS MAZDA OFFICIAL COMMUNITY SITE

会員から投稿された新車の試乗記や、隔週で配信されるメールマガジンなど、マツダに関する最新情報が閲覧できます。会員募集中！

<https://www.m-wm.com/>

お得な価格で安心のサービスをお届けします。

[パックdeメンテ]

定期点検とエンジンオイル交換をパッケージ。

[パックde 753]

メーカー保証満了後も安心サポート。
マツダの延長保証。

詳しくは営業スタッフにご相談ください。なお、一部取扱っていない店舗もございます。

大切な愛車のキズ、ヘコミを、短時間・お手頃価格でキレイに修理。本格修理と遜色のない仕上がりです。

国産メーカー車はすべて修理OK！プロの技術で安心納得の価格。
その日のうちの修理も可能です

■修理可能面積
スリキズ 10cm×30cmの
損傷まで
ヘコミ 10cm×20cmの
損傷まで

※損傷の場所や数などによっては、本格修理でなければ対応できないものもあります。

■販売店によっては内容が異なる場合や、取り扱っていない場合がありますので、詳しくは店舗スタッフにおたずねください。

高品質なファイナンシャルサービスをご提供します。

マツダクレジット

全国の「マツダ・マツダアンフィニ・マツダオートザム」の販売会社で購入される新車・中古車すべてご利用いただけます。

■クレジットのご用命は各販売会社営業スタッフへ。

ロードアシスタンスもプラスできる年会費無料のキャッシュバックカード。

m PLUS
MAZDA m PLUS CARD

■詳しくは営業スタッフにご相談ください。なお、一部取扱っていない店舗もございます。

■シートベルトをしめて安全運転。チャイルドシートも忘れずに。
スピードはひかえめに。

(このカタログについてのお問い合わせ先)お近くの販売店またはマツダ(株)コールセンターへどうぞ。
全国共通フリーダイヤル 0120-386-919 受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

PRINTED WITH SOYINK
環境にやさしい
大豆インキで印刷しています

※ショッピングオプションはこの他にも、多数取り揃えております。

詳しくはショッピングオプションカタログまたは、マツダオフィシャルウェブ内アクセサリーページをご覧ください。

<http://www.mazda.co.jp/accessories/>

掲載の写真は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。

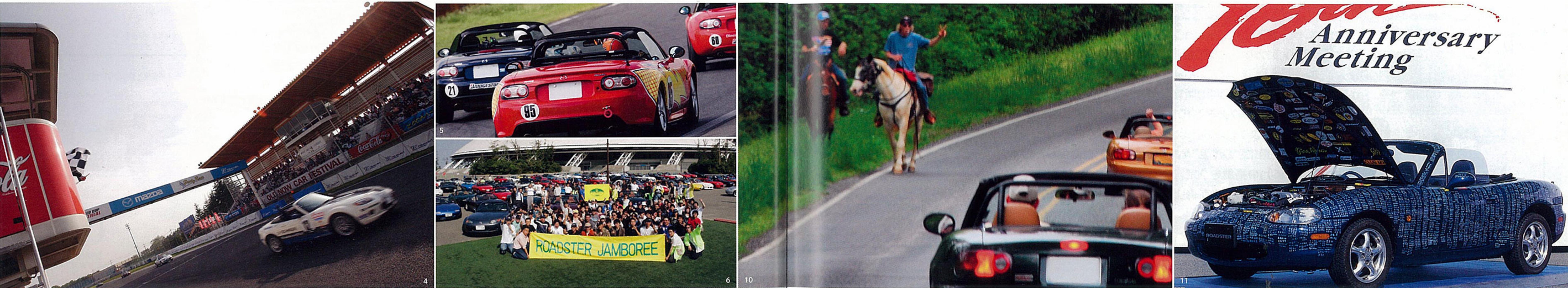
このカタログは2008年12月現在のものです。地球環境にやさしい印刷用紙を使用しています。 39KRS010 0812T

41

42



We LOVE ROADSTER



画像提供 : Carolinas Miata Club (Photo : 1.8.10) Roadster Club of Japan (Photo : 2.3.4.5.6.7.9.11)

誰もが、しあわせになる。ロードスターが愛され続ける理由。――

ロードスターとギネス世界記録。

ロードスター(海外名:Mazda MX-5)は、1989年のデビュー以来、世界で175以上もの賞を獲得。第3世代モデルでは、『2005-2006 日本カー・オブ・ザ・イヤー』をはじめ、Wheels誌『2005 カー・オブ・ザ・イヤー』、BBC Top Gear誌『ロードスター・オブ・ザ・イヤー2005』、Car and Driver誌『2006テン・ベスト・カー』、そして『USA 2007-2008 コンシューマーレポート:ベストモデル・オブ・ファントゥドライブ』に選ばれた。また、世界で最も売れている2人乗りの小型オープンスポーツカーとしてギネス世界記録に認定されているのも、私たちのロードスター。世界累計生産台数は2008年10月末時点で855,049台に達し、現在もなお2シーター小型オープンスポーツカーのギネス世界記録を更新中である。また、誕生10周年にあたる1999年、日本では、1台のロードスターのボディをオーナーやファンクラブのお祝いの署名で埋め尽くすという、人気者のロードスターらしいアイデアが実現された。

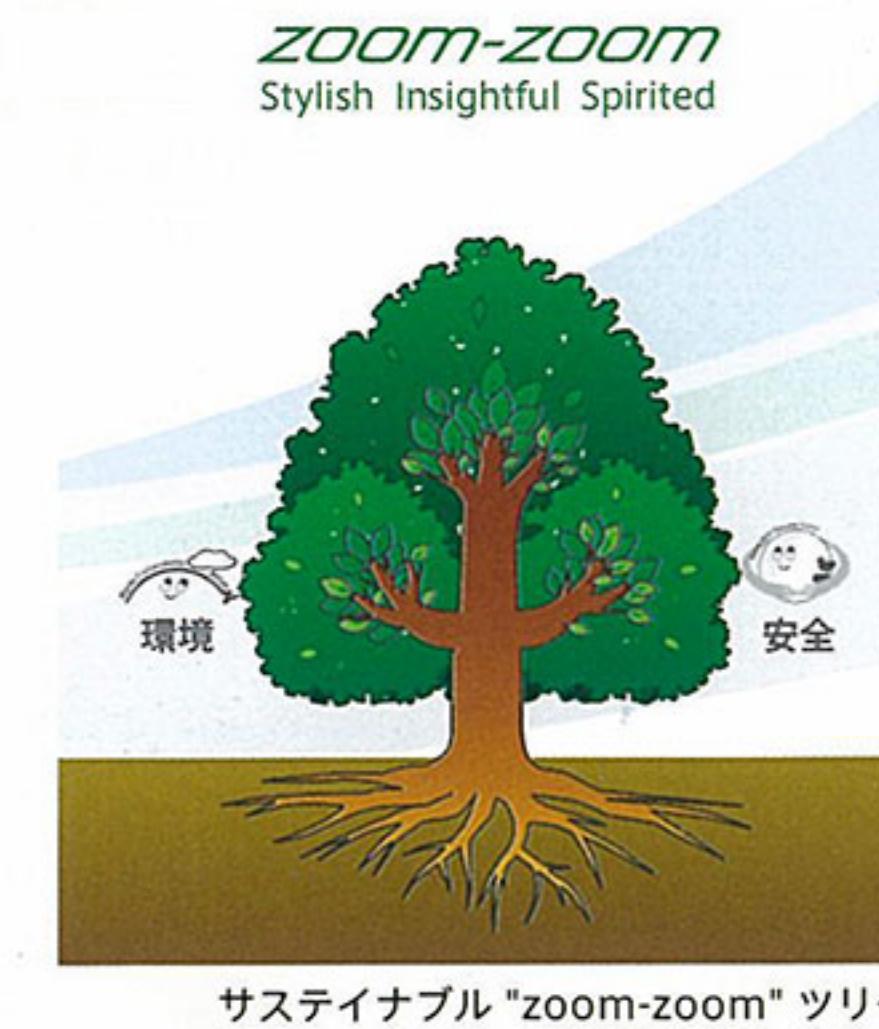
たくさんのファンがロードスターライフを満喫。

世界中で多くの人々に愛されているロードスターは、気軽にモータースポーツを楽しめるクルマとしても大きな支持を集めている。日本でも、いま乗っている愛車そのままで参加でき、観衆が見守るなかでサーキットランにチャレンジできるなど、モータースポーツを気軽に楽しめる場が用意されている。こうしたイベントで、幅広い年齢層のオーナーが家族や仲間と一緒にロードスターのある楽しい週末や休日を満喫しているのだ。そして、人気者のロードスターにはオーナーズクラブやファンクラブも数多い。日本では、貴島主査など開発スタッフを交えて楽しく盛り上がるミーティングのほか、バーベキュー大会、フリーマーケットなど、各クラブが思い思いにロードスターライフを楽しんでいる。海外にもMazda MX-5関連のクラブが多くあり、レースを楽しんだり仲間同士の親睦を深める活動を展開している。人とクルマ、人と人をワクワクで結んできたロードスター。来年はついに20周年、記念すべき二十歳のときを迎える。

いつまでもつづく、走る歓びのために。マツダは追い求めます。

この木は、すべてのお客様に「走る歓び」と「優れた環境安全性能」を提供するというマツダの技術開発方針を表現しています。

「スタイリッシュ(センスのよい)」、「インサイトフル(創意に富む)」、「スピリテッド(はつらつとした)」という大きな梢を持ち、両側に伸びるのは、環境と安全のしっかりした枝。そして、地面の下にはすべてを支える太い根が張っています。この木を大きく育てて行くこと。それが、サステイナブル(持続可能)な未来に向けたマツダの取り組みなのです。



2015年までに全マツダ車の平均燃費を30%向上

走る歓びと優れた環境性能の両立のために、今すぐできる取り組みを。

地球温暖化が深刻化する中、マツダは、今できるソリューションとして、クルマづくりの基盤となる車体の軽量化、エンジンの燃焼改善、空力などの抵抗低減に徹底的に取り組み、全てのマツダ車のCO₂排出量を削減します。

マツダは、2001年から2008年までの7年間で、国内で販売したマツダ車の平均燃費を約30%向上させました。さらに、2015年までに、グローバルで販売する全てのマツダ車の平均燃費を2008年度比で30%向上していきます。

また、2009年から、直噴エンジン技術の活用によりすばやい再始動を実現した世界初の「スマートアイドルストップシステム(SISS)」の搭載を予定。このマツダ独自の新しい環境技術によって、CO₂排出量削減に貢献し、燃費も約10%向上。そのうえ、ストレスのないスムーズで静かな再発進が可能になります。



SISS(スマートアイドルストップシステム)

水素ロータリーエンジン車の研究・開発

目指すのは、人とクルマと地球の心ときめく未来。

水素ロータリーエンジン。それは、クリーンエネルギーである「水素」とマツダ独自の「ロータリーエンジン」が出会って生まれた未来型エンジン。マツダは近い将来の来るべき水素社会に向けて、日々、水素ロータリーエンジン車の研究・開発を行っています。

マツダは、2006年に世界で初めて水素ロータリーエンジン車「RX-8ハイドロジェンRE」を販売しました。そして、2008年にはハイブリッドシステムを採用することで出力と、水素航続距離を向上させた「プレマシーハイドロジェンREハイブリッド」を開発。販売開始に向けて公道走行試験を行っています。

さらに、2009年水素ロータリーエンジン車が、水素エネルギーの実用化へ積極的に取組んでいるノルウェーに30台納入されます。

走る歓びと地球環境の理想的な両立。そんな未来が、すぐそこまでやってきています。



水素ステーションとRX-8 ハイドロジェンRE

環境技術でクリーンファクトリー化を実現

つくるときから、やさしく。それが、マツダのクルマづくり。

マツダは、環境負荷の少ないクリーンファクトリーを目指し、製造時に排出されるVOC*やCO₂、廃棄物などを大幅に削減する技術開発にも積極的に取り組んでいます。例えば、マツダが全工場に導入しているスリー・ウェット・オン塗装技術。世界に先駆けて開発したこの技術により、従来と比べて、塗装時のCO₂排出量を15%、VOC*排出量を50%も削減することが可能になりました。

また下塗り工程でさらに環境負荷を低減する新塗料を開発。すべての塗装工程において一層高いレベルでの環境保全活動を行っています。

走る前から、人と環境のことを考えたクルマであるために。マツダは、これからも先進の環境技術をつくりだしていきます。

*揮発性有機化合物



スリー・ウェット・オン塗装





マツダ株式会社

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1

www.roadster.mazda.co.jp/